



マッチング中間公表

9月14日(金)『医師臨床研修マッチング協議会』より来年度マッチングの中間公表がありました。

三重県全体としてみると人数にあまり変化はありませんが、今回の特徴として北部の病院に人気が集まっております。中南部で苦戦をしている状況が読み取れます。あくまで中間公表の段階ですが、三重県が抱える医療問題をそのまま反映しているようにも見受けられます。

マッチング協議会への希望順位登録は10月4日をもって終了しております。18日には最終結果が発表されます。一人でも多くの研修医が希望通り三重県の研修病院にマッチしてほしいものです。

(結果は右表の通り、定員はH19年度のもの)

	定員	H19	H18	H17
市立四日市病院	15	13	11	13
いなほ総合病院	4	2	2	0
桑名市民病院	4	2	0	0
山本総合病院	6	10	3	2
四日市社会保険病院	5	1	4	4
県立総合医療センター	12	8	2	3
鈴鹿中央総合病院	8	6	7	8
鈴鹿回生病院	8	1	1	2
三重大学医学部附属病院	26	4	6	0
三重大学医療センター	6	4	2	1
津生協病院	3	0	1	1
岡波総合病院	4	0	0	2
名張市立病院	4	2	3	4
松阪中央総合病院	8	3	5	3
済生会松阪総合病院	9	6	8	6
松阪市民病院	5	1	0	0
山田赤十字病院	12	5	10	11
市立伊勢総合病院	5	0	0	5
県立志摩病院	4	0	1	2
尾鷲総合病院	2	0	0	**
紀南病院	4	0	0	**
合計	154	68	66	67

情報コーナー

☆第4回卒後研修臨床懇話会

〈日時〉平成20年1月19日(土)13:30~
 〈会場〉四日市都ホテル

★現在、演者の申し込みを受付中です。詳しいお申込み方法とフォームはMMCのホームページよりダウンロードできます。たくさんの研修医の皆様のご参加をお待ちしております。

☆第5回MMC Advanced OSCE大会

〈日時〉平成20年3月上旬予定

〈会場〉松阪中央総合病院

☆詳細が決定次第ホームページ及び本誌にて発表いたします。

☆新研修医オリエンテーション

〈日時〉平成20年4月4日(予定)

〈会場〉三重大学三翠ホール

☆ドックMMC出演者募集!!

〈放送日時〉毎週水曜日17時55分~

★FM三重にて放送中の【ドックMMC~50cmの信頼~】では出演して下さる研修医の方を募集しております。ラジオを通じて研修医生活のホンネを県民の皆さんに発信してみませんか?出演を希望される方はぜひMMC事務局へご一報ください。

特集! 新医師臨床研修指導医養成講習会

平成16年4月から、国が制度として「新医師臨床研修制度」を導入し臨床研修が義務化されてから4年目となりました。研修を「受けること」は義務ですが、現在のところ指導医についての「義務」は定められておりません。しかし今後は厚生労働省が認可した指導医養成講習会の「修了証書」の取得が義務となることも充分考えられます。MMCでは毎年「新医師臨床研修指導医養成講習会」を開催しており、こちらで発行する修了証を一度取得すると全国どここの病院へ行っても指導医として活躍することができます。

そこで「講習会とはどんなものなのか?」という疑問にお答えすべく、今年度一回目の講習会を振り返りながらご紹介いたします。



↑ロールプレイ中のヒトコマ

指導医養成講習会は「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」(H16/3/18付医政発第0318008号)に則って開催されます。一回の参加者は50名以内で、ワークショップ形式をとりグループに分かれて作業や討議、発表などを行います。発表はただ他の参加者や講師に向けて意見を述べるだけでなく絵やロールプレイで表現してもらいこともあります。

体験型の講習を通じて教育目標(【一般目標(GIO)】【行動目標(SBOs)】)の設定方法や、カリキュラムの「目標・方略・評価」について学びます。また全体へプレゼンテーションすることでグループだけの意見から全体の意見へと発展させます。



↑全体での討議風景

↑グループでの作業風景



先日開催した講習会の参加者アンケートでは「学んだことをすぐにそのまま実践するのは現段階では難しいが、少しずつ応用したいと思う」「疲れたがためになつたと思う」という意見が挙がりました。問題が山積している現在の医療現場において、理論と実際にはギャップがあるのは当然ですが、「指導について」を考えるひとつのきっかけであってほしいと考えます。

今年度は例外的に年に2回の開催を予定しており、次回は来年2月に開催いたします。現在引き続き参加者を募集しておりますのでご興味のある方はMMCのホームページよりお申し込みください。



↑今回の最優秀作品です。作者:石川雅一先生(いなほ総合病院)

特集 ランチタイムのスマホ (番外編)

~第15回 松阪中央総合病院(後編)~

前回、ランチバイキングに感動してせっかく案内していただいた施設のご紹介ができませんでしたので、今回は松阪中央総合病院の番外編として「研修医の生活」を覗いてみたいと思います。

松阪中央病院は研修医に関する施設がとても充実しているのも特徴です。研修医室はまだ新しくとてもきれいに整頓されており、研修医室以外にも上級の先生方とディスカッションもできる談話室や女性医師専用研究室なども用意されています。また広い会議室を使って行う院内研修では学術系講演会のみでなく、時には一般の講師を招いて財務の勉強会を行ったり、事務の勉強会を行ったりするそうです。卒後研修は初期研修の2年間だけでなく後期研修の1年目を含めた3年間が重要と考え、後期研修も見据えて、県外の病院と連携をとったり、実際に研修に行き来するなど様々な取り組みをしていく予定がたくさんあるとのことでした。



研修医室は整然と学習姿勢が感じられます。



談話室はまるで応接室。

専門医ガイド10/26発行!!

来年度の後期研修をお考えの皆様に向けて『専門医<まる三重>ガイド』を作成いたしました。三重県内の後期研修病院の内容と、各専門医を取得するためのガイドが一冊にまとめた便利な一冊です。入荷次第、研修医の皆様や関係者様にお送りいたしますが、他にもご希望の方はMMC事務局までお問い合わせください。(発送は11月上旬となります。)



↑表紙 ↑中は専門医の紹介とメッセージ入り!

事務局員のつぶやき

事情があつて夫婦で乗ってる2台の車のうち1台を軽自動車にすることに、それぞれ独身の時から乗ってる思い入れのある車、お互いに「あなたのほうが新しい車だから下取り価格が高いはず」「君の車は10年選手だから」と譲り合っていたら夫の車が突然壊れてしまった。意外な理由であつたり結論が出たものあまりの落胆振りを見て喜べない今日この頃です。(和田)

